

(独)環境再生保全機構「平成30年度環境研究総合推進費 4-1804 世界自然遺産のための沖縄・奄美における森林生態系管理手法の開発」／住友財団環境研究助成
／(公財)自然保護助成基金 助成事業
主催： 国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所
外来ネコ問題研究会



公開シンポジウム

島の自然と未来を みんなで考えよう!

第1回 奄美大島と 御蔵島の最新のネコ問題研究から

2018年 **7月5日 木曜日** 18:00~20:30

奄美 AiAi ひろば 2階 鹿児島県奄美市名瀬末広町 14-10

問合わせ先・ゆいの島どうぶつ病院 TEL:0997-69-3819



- 1) 「ネコ問題と対策、日本と世界の事例」塩野崎 和美 (奄美野生動物研究所)
- 2) 「徳之島のネコは何を食べているか?最新手法でわかってきたこと」中下 留美子 (森林総合研究所)
- 3) 「緊急! オオミズナギドリ世界最大繁殖地の東京都御蔵島のネコ問題」岡 奈理子 (山階鳥類研究所)
- 4) 「奄美大島・徳之島・御蔵島のネコ問題:背景から対策を考える」亘 悠哉 (森林総合研究所)
- 5) パネルディスカッション「島の自然とネコ問題を考えよう」諸坂 佐利 (神奈川大学), 長嶺 隆 (NPO法人 どうぶつたちの病院沖縄), 石井 信夫 (東京女子大学), 講演者, ほか 司会進行: 山田 文雄 (森林総合研究所)

※講演、パネルディスカッション内容は奄美・徳之島会場共通

各回とも
申し込み不要
参加無料

かみしばい 徳之島学
紙芝居 子ども親子向け市民講座

「森のどうぶつたちの 緊急会議」と どうぶつ写真上映会

- 1) 紙芝居上演 出演者: 山田 文雄, 諸坂 佐利, 中下 留美子, ほか
- 2) 写真上映 講演者: 亘 悠哉
- 3) 自然保護や環境問題、世界自然遺産についての質問・相談
司会進行: 山田 文雄



2018年 **7月6日 金曜日** 18:30~20:00

徳之島町文化会館 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7673

問合わせ先・徳之島文化会館 TEL:0997-83-1682

地域女性連自然遺産学習会

第2回 徳之島と 御蔵島の最新のネコ問題研究から

2018年 **7月8日 日曜日** 10:00~12:30

伊仙町中央公民館 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 1842

問合わせ先・徳之島虹の会 TEL:0997-86-3575

※講演、パネルディスカッション内容は奄美・徳之島会場共通



共催 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所, 外来ネコ問題研究会

後援 環境省那覇自然環境事務所, 鹿児島県, 奄美市, 天城町, 徳之島町, 伊仙町, 徳之島3町ねこ対策協議会, 徳之島自然保護協議会, 伊仙町地域女性団体連絡協議会, 奄美ネコ問題ネットワーク ACN, 社団法人奄美猫部, NPO法人奄美野鳥の会, 奄美哺乳類研究会, NPO法人徳之島虹の会

(独) 環境再生保全機構「平成30年度環境研究総合推進費 4-1804 世界自然遺産のための沖縄-奄美における森林生態系管理手法の開発」/住友財団環境研究助成 / (公財) 自然保護助成基金 助成事業
 主催： 国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 外来ネコ問題研究会

公開シンポジウム

島の自然と未来を みんなで考えよう!

7月5日(木) 奄美大島、7月8日(日) 徳之島会場 共通

講演者とパネルディスカッション登壇者



塩野崎 和美 奄美野生動物研究所
 外来種イエネコの生態や対策の研究者。奄美大島の地元で日々奮闘中。奄美大島や徳之島の対策のこれまでと今後を説明し、日本や世界の対策の事例を紹介しします。



諸坂 佐利 神奈川大学
 行政学・公共政策の研究者。西表島・徳之島・奄美大島などの飼い猫条例の策定に専門家として取り組む。



中下 留美子 森林総合研究所
 安定同位体による食物網解明の研究者。徳之島での研究結果から、人間に依存したイエネコが希少野生動物に影響を与えていることを紹介しします。



長嶺 隆 NPO 法人どうぶつたちの病院 沖縄
 獣医師。ヤンバルクイナ・イリオモテヤマネコなどの保全とノネコやノイヌ問題の対策研究や適正飼養の普及啓発に活動。



岡 奈理子 山階鳥類研究所
 海鳥生態の研究者。東京都御蔵島でイエネコが野生動物に依存し、頂点捕食者として生息数が増えたため、島の生態系に異変が起きており、現在取組中のイエネコ排除活動を紹介しします。



石井 信夫 東京女子大学
 哺乳類の生態と保全の研究者。外来生物のマンガース・アライグマ・キョンの管理事業に取り組む。



亘 悠哉 森林総合研究所
 外来生物・保全生態学の研究者。島嶼生態系におけるイエネコ個体群を支える機構が島によってことなるため、それらを考慮した対策について説明しします。



山田 文雄 森林総合研究所
 哺乳類保全生態の研究者。アマミノクロウサギや外来生物の対策研究に従事。「外来ネコ問題研究会」会長。

世界自然遺産を目指す奄美大島と徳之島。アマミノクロウサギやケナガネズミなどがネコにおそわれています。このことを多くの方々に知ってもらい、対策と適正飼育のとりくみを急がねばなりません。シンポジウムでは、奄美大島・徳之島および御蔵島(東京都・オオミズナギドリの世界最大の繁殖地)における最新のネコ研究を紹介し、島の自然とネコ問題と解決にむけて、いっしょに考えましょう。

かみしばい
紙芝居

「森のどうぶつたちの緊急会議」と どうぶつ写真上映会

2018年7月6日 金曜日

名瀬親愛幼稚園 13:00~14:00

鹿児島県奄美市名瀬幸町 9-10

対象：名瀬親愛幼稚園 年中・年長園児



1) 紙芝居 アマミノクロウサギの子どもが、何者かに食べられいなくなることから、森のどうぶつたちが会議をし、人間の知恵を借りて助けをもらおうというお話です。

出演者：山田文雄・諸坂佐利・中下留美子・栗原七保子 ほか

2) どうぶつ写真上映会 奄美大島や徳之島の森のどうぶつ写真を見ながら不思議などうぶつや生活のお話をします。

講演者：亘 悠哉

3) 自然保護や環境問題、世界自然遺産関連について子どもたちの質問に答えます。

司会進行：山田文雄

共催 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所、外来ネコ問題研究会
 後援 環境省那覇自然環境事務所、鹿児島県、奄美市、天城町、徳之島町、伊仙町、徳之島3町ねこ対策協議会、徳之島自然保護協議会、伊仙町地域女性団体連絡協議会、奄美ネコ問題ネットワーク ACN、社団法人奄美猫部、NPO法人奄美野鳥の会、奄美哺乳類研究会、NPO法人徳之島虹の会